

2023 年冬試験

文書情報管理士検定試験要綱

2022 年 10 月

公益社団法人日本文書情報マネジメント協会 (JIIMA)

2023年冬試験の変更点

- ・「文書情報マネジメント概論」の改訂版（第3版）を参考書に採用しました。

第9章で取り扱うプロジェクトマネジメントに関連し、2021年11月にPMBOK第7版の日本語版が発行されましたが、最新の開発アプローチをベースとした思想に大きく変わった事から今回の教科書改訂では取り扱わず、文書情報マネジメントとの親和性がより高いと考えられるJIS Q21500:2018「プロジェクトマネジメントの手引」を規範とした解説を掲載する事と致しました。

※第9章は上級試験のみ出題範囲となります。

※第9章以外の章も全体的に見直しを行いました。



- ・受験申込期間を延長しました。

従来、1/31 までとしていた冬試験の受験申込期間を 2/7 まで延長しました。

試験期間（12/20～2/10）に変更はありません。

- ・検定合格者に授与する認定証書を電子化（pdf 化）します。

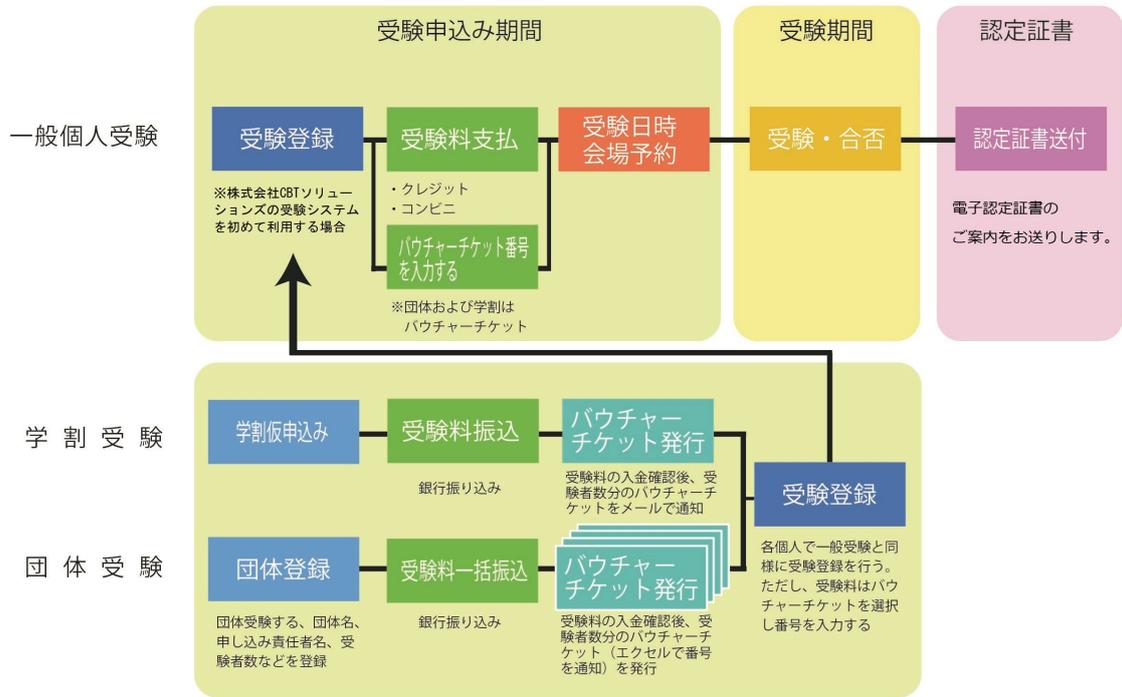
2023 冬試験の合格者に授与する認定証書から pdf 化する事と致しました。

全試験期間終了後、クラウド上に認定証書 pdf をアップロードします。

認定証書へのアクセス手順につきましては、別途メール、web サイトにてご案内致します。

※認定証書電子化に伴い、プラスチック製認定カード販売は2023年3月で終了させていただきます。

申込みから受験までの流れ



	受験予約申込み期間	団体・学割向け チケット販売 期間	試験実施期間	認定証送付
2023 年冬試験	11 月 20 日～ 2 月 7 日	10 月 1 日～ 12 月 20 日	12 月 20 日～ 2 月 10 日	3 月上旬

2023 年冬試験 受験案内

- 試験実施期間
2022 年 12 月 20 日(火) ～ 2023 年 2 月 10 日(金)
- 試験会場
全国 約 350 か所の試験センター
(申込みの際に、日時、会場を選択します)
- 試験方式
CBT(試験センターでのコンピュータ試験)
試験問題数:80 問、2 級:択一選択、1 級・上級:一部多肢選択
試験時間 :90 分

2023 年冬試験 受験申込み

- 受験予約申込み期間
2022 年 11 月 20 日(日)～2023 年 2 月 7 日(火)まで
※締切り後の申込みは一切受け付けできません。1 級、上級受験の際には現在取得済の有効な文書情報管理士番号を事前に把握してからお申込みください。
※申込みの方法がわからないときは、CBT 運営会社コールセンター (03-5209-0553) がご利用頂けます。特に最終日は余裕をもってお申込みください。
- 受験資格
学歴、職歴、年齢を問いません。
2 級:特になし。
1 級:2 級文書情報管理士資格を有する方。
上級:1 級文書情報管理士資格を有する方。
※同一試験期間内では、級を問わず 1 回の受験のみ可能です。
(同じ級の再受験、合格後の上位級受験はできません)

※有効期間内の文書情報管理士資格を有している場合は、上位級以外を受験することはできません。

※受験条件などに不備があった場合などは、受験後であっても認定を取り消す場合があります。

● 受験料

2 級、1 級、上級 一律	11,000 円 (10%消費税込)
団体割引	8,800 円 (10%消費税込)
学生割引* ¹	7,150 円 (10%消費税込)

※受験料の支払いは、申込みの際に選択できるコンビニエンスストア、クレジットカード以外での取り扱いはできません。ただし、団体申込み・学割受験の場合は事前に受験者数分の受験チケット（バウチャーチケット）を購入し、請求書（銀行振り込み）による支払いが可能です。

*¹ 日本国内の学校・大学・短期大学・大学院・専門学校・予備校に在学中の学生で、受験申込時点で有効な学生証を所持されている方。

※受験料の支払いには手数料が必要です。（申込みの際に画面で確認してください）

【申込みの方法】

● 一般個人申込み方法

GBT 運営会社（株式会社 GBT ソリューションズ）の Web サイトにて ID を取得後、申し込みをします。電話、郵送などによる受付は行いません。申し込み後に自動送信される確認メールが受信できない状況（メールアドレスの間違いなど）の場合の申込みはできません。申し込みは個人・団体 いずれの場合も、必ず自宅住所・電話番号（携帯可）を登録してください。勤務先の住所・電話番号では受験できません。

● 団体申込み

同一の事業所（または学校など）10 名*² 以上（級は問わず）の場合は事前一括購入、一括支払いのバウチャーチケットで請求書発行による銀行振り込みが可能です。一括購入の場合で 20 名*³ 以上の場合は受験料を 20%割引いたします（学生割引には適用外）。

団体受験は、取りまとめ責任者（コーディネーター）の方が専用の Web サイトから必要項目を入力して申込みください。申し込み内容の確認メールと請求書をお送りします。受験料の入金確認後、バウチャーチケット（各受験者が申し込みの際に使用する番号）を通知します。バウチャーチケットは当該期間の試験のみ有効です。

団体チケット販売期間は、10月1日～12月20日までです。受験申し込みは、受験する本人がバウチャーチケットの番号を使い、11月20日から2月7日までの間に一般個人同様に行います（その際に受験料の支払いは不要になります）。

*² :10名未満の場合、団体申込みはできません。

*³ :20名未満の場合は団体割引の適用は受けられません。

●学生割引申込み

学割申込後、受験料入金先情報をメールにてお知らせします。また、学生証の画像ファイルをご提出頂きますので、ご用意下さい。

学生証画像と受験料入金確認後にバウチャーチケット（受験に必要な番号）をメールでお送りします。株式会社 CBT ソリューションズ社よりお申し込み頂き、決済の際にバウチャーチケット番号を入力して下さい。

一般の方が「学生割引」を選択し受験した場合は、資格認定されません。

また、受験料の返却も致しませんのでご注意下さい。

学生割引チケット販売期間は、10月1日～12月20日までです。受験申し込みは、受験する本人がバウチャーチケットの番号を使い、11月20日～2月7日までの間に一般個人同様に行います（その際に受験料の支払いは不要になります）。

【受験における注意事項】

1. 受験の5分前までに会場にお越しください。5分前までに会場にお越しでない場合は受験できません。また、30分以上前は、会場の都合で入場をお断りする場合がありますのでご注意ください。
2. 当日は、**運転免許証などの身分を証明できるもの**をお持ちください。
本人確認書類として、（ア）か（イ）いずれかの証明書での本人確認が必要となります。（ア）顔写真付きの証明書の場合は、1点の提示による本人確認を試験監督官が行います。（ア）の証明書が用意できない方については、（イ）の証明書の2点の組み合わせを提示することで本人確認とします。

（ア）1点で受理可能な顔写真付きの証明書

- ・ パスポート
- ・ 運転免許証
- ・ 学生証（写真付き）
- ・ 社員証（写真付き）
- ・ 住民基本台帳カード（写真付き）
- ・ クレジットカード（写真付き）
- ・ その他公的機関の発行する写真付き証明書

（イ）2点の組み合わせで受理可能な証明書

- ・ 社員証（写真無し）
- ・ 学生証（写真無し）
- ・ クレジットカード（自筆署名付き）
- ・ 公立図書館・施設利用者カード（自筆署名付き）
- ・ 健康保険証（カード）
- ・ 住民票（交付日より3ヶ月以内）
- ・ その他公的機関が発行する証明書

※上記の身分証明書のご用意が難しい方はお問い合わせください。

3. 受験予約の変更、キャンセルは、申し込みページより**申込み期間中、かつ受験日の3日前まで**可能です。
4. 受験後に合否通知のレポートをお渡ししますが、申し込みの際に受験条件などに不備があった場合は認定できない場合があります。
5. 試験会場によっては室温に対して個人差がある場合がありますので、各自調節のできる服をご用意ください。

6. その他、不明な点は CBT 運営会社コールセンター（03-5209-0553）にお問い合わせください。
7. 試験問題の内容及び、採点内容、採点基準、採点方法に関するご質問には一切回答出来ません。
8. 試験問題の公開、答案の返却には一切応じられません。

合否通知

受験後に合否通知のレポートをお渡ししますが、申し込みの際に受験条件などに不備があった場合は認定できない場合があります。

合格者には全試験期間の終了後に認定証書を授与します。

2023 冬試験の合格者に授与する認定証書から pdf 化する事と致しました。

全試験期間終了後、クラウド上に認定証書 pdf をアップロードします。

アクセス手順につきましては、別途メール、web サイトにてご案内致します。

また、有償のプラスチック製認定カードの受付は 2023 年 3 月で終了させていただきますのでご了承下さい。

※団体受験の場合は、団体受験者の取りまとめ責任者あてに合否結果をお知らせいたします。

予約変更とキャンセルについて

予約を変更する場合は、**予約申込み期間中で、かつ受験日の 3 日前まで可能です**。試験申し込みサイトから「文書情報管理士」を選択し、「予約変更」または「予約キャンセル」を行ってください。なお、受験料お支払後の受験予約キャンセルの際には、キャンセル手数料が発生します。

団体受験、学割受験のバウチャーチケットでの受験予約のキャンセルは上記同様のキャンセルを行ってください。同一期間の再予約は可能ですが、そのバウチャーチケットでの次回試験はできません。団体コーディネータ（学割の場合は当協会事務局）にご連絡ください。

【コーディネータの方へ】キャンセル分は、次回の試験のバウチャーチケットと交換いたします。試験期間終了後に事務局にご連絡ください。

天候や災害、感染症などによる試験の変更、キャンセル

万一、予定していた試験会場が天候悪化や自然災害などにより受験が出来なくなった場合は、同一試験期間内での日程、会場の変更受付を行います。実施の判断はコールセンターで行います。期間内での受験が出来ない場合は、次回の試験に振り替える事としますが、会場などに制約がありますので、必ず CBT 運営会社コールセンター（03-5209-0553）に連絡してください。

国の指定する感染症に罹患し受験が出来なかった場合、日程、会場の変更受付を行います。

期間内の受験が出来ない場合は、状況を証明いただく事により次回以降に振り替える事とします。

受験が出来なくなった場合は必ず CBT 運営会社コールセンター（03-5209-0553）に連絡してください。

文書情報管理士とは

この検定試験は、公益社団法人日本文書情報マネジメント協会（JIIMA）が行うものです。文書情報管理士にはその能力レベルにより、2級文書情報管理士、1級文書情報管理士、上級文書情報管理士の3つの資格があります。2級試験が文書情報管理士としての基礎的な知識と技術を検定するのに対して、1級試験では専門的な知識と技術を、また上級ではさらに応用的なコンサルティングの能力までを検定します。

2級、1級、上級 文書情報管理士検定試験について

● 時代をリードする資格制度

文書情報の作成、管理、検索の手段が多様化を極める現代では、電子化文書やマイクロ写真等のビジネス文書をトータルに扱い、さまざまな媒体や技術を駆使して、最適なシステム構築を可能にする専門家が求められています。

文書情報マネジメントの分野は長い歴史のあるマイクロ写真から電子文書情報管理システムの登場で大きく変化してきました。また、文書概念もマイクロ写真や紙ベースのみならず電子文書（帳簿）へと広がり、それに伴い、関連する規格や法律も急速に整備されています。文書情報管理士資格制度は、これらの環境変化に対応し、合理的かつ実務に即応した文書情報マネジメントシステム構築のためのスキルを持った人材を育成し、その能力を認定する制度です。

● 目的と資格

さまざまな形態の文書情報の各種媒体への入力、変換をはじめ、それらの文書情報を管理するためのシステム設計など、総合的に文書情報をマネジメントする基礎的な技術と知識の検定を行い、「文書情報管理士」としての必要な知識及びその技術的能力と地位の向上を図ることを目的としています。

したがって、その合格者は文書情報マネジメントの専門家としての権威が与えられ、有益な資格となります。

● 文書情報管理士の基準

2 級文書情報管理士は電子化文書、マイクロ写真を取り扱う上での基礎的な知識・技術を備えた者、また 1 級はその分野における高度かつ専門的な知識を持つ者であり、上級文書情報管理士は、さらに当該文書情報の関連する広範なあらゆる分野を視野において常に最適な文書情報管理のあり方を構築できる能力を持った、トータルソリューションプロデューサとして認定される人材です。

1 級受験のためには文書情報管理士 2 級を取得していることが必要です。

● 上級に求められる資質

1、2 級の能力に加え、あらゆる面から最適な文書情報管理システムを構築する上で必要とされる、最新の知識、技術、標準、法律・規制、セキュリティ、環境問題、コスト意識など広範な観点から課題分析が行え、本質的なニーズを捉えた全体最適なソリューションを構築・提案できる資質が要求されます。

上級受験のためには文書情報管理士 1 級を取得していることが必要です。

● 具体的な能力

2 級

- ・ 電子化文書関連、マイクロ写真関連の基礎知識及び実技能力
- ・ 文書情報マネジメントに関わるハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク関連の基礎知識
- ・ 文書情報マネジメントに関する日本特有の法令、標準規格の基礎知識

1 級

- ・ 2 級の能力に加えその専門知識及び実技応用能力
- ・ 文書情報マネジメントの作業に従事する作業者に対する指導力

上級

- ・ 1 級の能力に加え以下の能力
- ・ 顧客の問題点や課題の本質を明確化できる課題分析能力とシステム構築能力
- ・ 保存性、原本性など文書情報管理の専門的知識および提案能力
- ・ 高い費用対効果を発揮できるコスト意識及び能力

● 試験範囲

2 級、1 級の出題範囲は同じですが、1 級はより高度な知識が求められます。上級は文書情報に関わる規格、法律、マイクロフィルム、プロジェクトマネジメントに関する知識などに重点が置かれています。

● **参考書と出題範囲**

(出題は当協会発行の参考書に準拠しています)

「文書情報マネジメント概論 (第3版)」

・ 第9章は上級のみ出題範囲です。

「デジタル時代のマイクロフィルム入門」

「標準化ガイドブック 2017」

「令和3年度 税制改正対応

効率とコンプライアンスを高める e-文書法 電子化早わかり」

下記 URL よりお買い求め下さい。

<https://www.jiima.or.jp/activity/publishing/>

● **合格基準**

採点方式については素点方式を採用します。

合格の基準は正答率 70%以上とします。

●受験者数と合格者数

年		受験者数			合格者数			合格者数
		2 級	1 級	上級	2 級	1 級	上級	
切り替え*					1,056	965		2,021
2001～2018		11,903	4,508	1,235	8,372	2,746	547	11,665
2019	冬	337	126	44	266	79	25	370
	夏	305	156	48	293	115	43	451
2020	冬	261	150	68	230	119	59	408
	夏	213	66	27	122	22	5	149
2021	冬	676	128	58	427	67	34	528
	夏	388	126	63	241	77	35	353
2022	冬	453	180	60	334	118	36	488
	夏	554	203	73	362	124	36	522
計		15,090	5,643	1,676	11,703	4,432	820	16,955

累計文書情報管理士資格取得者数：16,955（2022. 9 現在）

2 級前回試験合格率 65%

1 級前回試験合格率 61%

上級前回試験合格率 49%

*切り替え：マイクロ写真士からセミナー受講と課題提出による資格取得者

*受験者数、合格者数には、大学での「文書情報管理論」受講認定者も含まれています。

資格の有効期間と更新

文書情報管理士には法律・制度・環境の変化などへの対応が求められます。それらの専門知識の習得と適切な人材育成を目的に、文書情報管理士の資格有効期間は 5 年間となっており、資格の継続には更新が必要です。更新については、更新受付期間に登録住所へ更新のご案内をお送りしますので、転居した場合は協会 web サイトより登録内容変更手続きを行ってください。

● 文書情報管理士検定試験参考書



文書情報マネジメント概論

JIIMA 編 B5 判

3,000 円（税別）

令和 4 年 10 月刊（第 3 版）



デジタル時代のマイクロフィルム入門

JIIMA 編 B5 判

2,400 円（税別）

平成 23 年 4 月刊（第 1 版）

※第 9 章は、上級試験のみ試験範囲になります。



標準化ガイドブック 2017

JIIMA 編 B5 判

2,000 円（税別）

平成 29 年 4 月刊



令和 3 年度 税制改正対応

e-文書法 電子化早わかり

JIIMA 編 B5 判

3,000 円（税別）

令和 4 年 2 月刊

※JIIMA 維持会員・一般会員企業の方、個人会員、文書情報管理士、文書情報マネージャーの方は 20%割引となります。

※送料は実費請求させていただきます。（受験対策セミナーの参考書込の場合、送料は無料です）

参考書の購入方法

JIIMA のホームページ (www.jiima.or.jp) の、「JIIMA の活動」→「出版物・販売物」→「文書情報管理士受験用参考書」からお申し込みください。
なお、文書情報管理士受験対策セミナーで「参考書込み」をお申込みの場合は購入の必要はありません。

※2023 年冬試験から「文書情報マネジメント概論」(第 3 版)を受験用参考書として
います。

受験対策セミナー

これまでの集合による開催から、オンラインによる動画配信へと変更して実施致します。
参考書の内容に沿って、章ごとの動画を配信致します。
事前にお申し込みを頂いた方に ID と PW、視聴用ページの URL をお知らせします。
動画視聴にはインターネット回線と PC、スマートフォン、タブレットなどが必要です。

※動画の保存は出来ません。

※資料配布はありません。

※一つの ID で重複してログインする事は出来ません。

※各動画の著作権は公益社団法人日本文書情報マネジメント協会が有します。

動画の保存、録画、録音、内容の拡散は固くお断り致します。

文書情報管理士 2023 冬試験受験対策セミナー

- ・ 2 級受験者向け 定員 150 名
- ・ 1 級受験者向け 定員 150 名
- ・ 上級受験者向け 定員 50 名
- ・ お申し込み受け付け：2022 年 10 月 12 日 (水) ~11 月 11 日 (金)
※定員に達した時点でお申し込みを締め切らせて頂きます。
- ・ 動画配信期間：2022 年 12 月 1 日 (木) ~12 月 14 日 (水)

詳細、お申し込みは協会 web サイトまで。

<https://www.jiima.or.jp/>

新型コロナウイルスへの対応について

原則通常通りの試験実施を予定しております。

試験運営を委託している株式会社 CBT ソリューションズの試験への対応についてご案内致します。

【各テストセンターで実施の感染予防対策】

1. 試験監督員、受験者のマスク着用を義務化
2. 十分な換気を行う（こまめに窓・ドアを開ける、空調を使って空気の循環等）
3. 会場入口にアルコール消毒液の設置を義務化
4. 毎試験時間ごとにアルコール消毒液でのドアノブや PC 機器の消毒清掃を実施
5. 受験者の受付時に本人の体調確認および検温を実施
6. 受付、待合室、試験室にて受験者同士の間隔を確保

感染拡大の状況によっては試験日程などに変更が出る場合がございます。

その場合は当協会 web サイトにて随時お知らせ致します。

【お問い合わせ】

公益社団法人 日本文書情報マネジメント協会（JIIMA）

〒101-0032

東京都千代田区岩本町 2-1-3（和光ビル 7F）

TEL 03-5821-7351

FAX 03-5821-7354

URL : <https://www.jiima.or.jp>

2022 年 10 月版